

『被服廠跡』新字体変換について

明らかな誤植、脱字以外は修正をしていません。当時の文字の使い方も重視し、現在一般に使われない文字も、JIS 第 2 水準までのものはそのまま使用しています。

①変換の例

會→ 会、豫→ 予、廳→ 庁、萬→ 万、繼→ 継、區→ 区、歡→ 歓、兩→ 両
佛→ 仏、回→ 回、學→ 学、樂→ 楽、畫→ 画、來→ 来、劃→ 画、傳→ 伝、臺→ 台
發→ 発、從→ 従、燒→ 焼 など

②変換しない例

蒐集→「収集」にしない
燼→「烬」にしない
吋→（インチ）
籠→「籠」にしない
壺式→「一」「二」にしない、ただし、萬→「万」
熔解→「溶解」にしない
ゐ→「い」にしない
附→「付」にしない

③その他

○検索することが多い人名は、原則として常用漢字に変換しています。

澁澤→渋沢、濱口→浜口、など

一方、以下については、原文に沿って両方を使っています。

蘭と園、條と条、嶋と島、峰と峯、埜と野、龍と竜 など

○新字体テキスト版において、文字として再現できないものは■で表現しています。これにつきましては、PDF 版を参照してください。